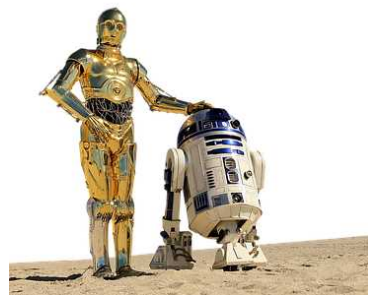


もうすぐ連休です。五月四日は何の日か知っていますか？

ニュートンの力の方程式

SF 映画マニアなら、きっと知っている日です。この日は

"Star Wars"の日です。五月は、"May"「メイ」でしたね。そういえば、スタジオ・ジブリの「トトロ」に出てくる五月とメイはどちらも五月ですね。これは、宮崎駿監督の遊び心でしょうか？ 次に、四日は四の four に th がついて四番目を表す"fourth"。このように順番を表すのを英語では、序数といい、分数にもこれを使います。四分の一は quarter もよく使われますが one fourth です。上から下、分子から分母と読みます。、日本語と分母分子を読む順が逆ですね。日本語は下から上と逆なのが、分数のハードルを高くしている一つの原因かもしれません。さて、これで五月四日を英語で言うと May the fourth これと"Star Wars"の決め台詞



"May the Force be with you !" を発音してみてください。

(ここで、少し英語の話も."Force"は映画"Star Wars"を見た人なら分かるように「力」です。"may" は英語では助動詞といい、「～しても良い」「～かもしれない」という意味ですが、この様に文の先頭に来ると、「～であることを願う。」「～であれ」という意味になります。有名なクリスマスソング"White Christmas"のサビの所は "May your Christmas be white" です。) これから "May the Force be with you !" は「フォース (力) よ汝と共にあらんことを！」となります。このように、発音が同じ文や言葉と合わせて、印象づける事はよくあります。 数学では、覚えておく便利な数値を覚えるときに使われ、語呂合わせと言います。(もともと、語呂の呂というのは日本の古典音楽、雅楽で偶数音階のことを呂、奇数音階のことを律といった事から来ているそうです。ですから、「言葉を調子よく合わせる」ということで、酔っ払ったときなどに、言葉がうまく言えなくなる、「呂律が回らない」はこれからだそうです。)

それでは、数学での語呂合わせを見ていきましょう。ルートについてのものが多いです。ルートは、中学校数学最後の難関です。これが分かれば数学検定でも、三級です。

$\sqrt{2} \approx 1.41421356 \dots$ 「一夜一夜に人見頃」は桜の満開までの様子を表です。

$\sqrt{3} \approx 1.7320508 \dots$ 「人並みに奢(おご)れや」は、よっぽどケチな人のようです。

$\sqrt{4}$ は二乗して 4 になる数ですから $\sqrt{4} = 2$ で語呂合わせは必要ありません。

$\sqrt{5} \approx 2.2360679 \dots$ 「富士山麓オームなく」は、オーム真理教の事件の時は、偶然にビックリしましたが、そのずっと以前からの語呂合わせです。

$\sqrt{6}$, $\sqrt{8}$, $\sqrt{9}$ が語呂合わせが必要ないのもルートの勉強で分かります。

$\sqrt{7} \approx 2.64575 \dots$ は 7 から始めて「菜に虫いない」

$\sqrt{10} \approx 3.16227766 \dots$ も 10 から始めて「人丸は三色に並ぶ」です。

円周率 π についても語呂合わせがあります。

$\pi = 3.14159265358979 \dots$ 産医師異国に向う産後厄無く

語呂合わせが、いつ頃からというのははっきりしませんが (ご存じの方がおられたら教えて下さい)、おそらく、明治時代に数学が教えられるようになって、そう時間がたたないうちにできていると思われます。新しい語呂合わせを思いついたら教えて下さい。

最後に、岡山自主夜間中に来られる方にも、学問の力 "Force" フォースが宿ることを願って。

"May the Force be with you !"

